

## 裁判員等経験者の意見交換会 開催概要



名古屋地方裁判所では、令和6年2月26日に、裁判員等（裁判員、補充裁判員）経験者との意見交換会を開催しました。

いただいたご意見・ご感想を一部紹介いたします。



### （争点）

- 争点についての疑問は、評議の中で一つずつ階段を上るように納得していった。
- 被害者のほかに、目撃者の証言も聞いてみたいと思った。
- 争点は理解できたが、最終的に量刑にどうつながるかをイメージするのが難しかった。

- まさか自分が選ばれるとは思っていなかったが、皆の意見を聞きながらやり遂げることができた。



### （証拠調べ）

- 防犯カメラの映像で、犯行前後の行動を見ることができたので有益だった。
- 主要な証拠の一部は、手元にコピーを配ってほしい。



- 判決の内容を決めていく過程を知ることができた。
- 裁判官と裁判員・補充裁判員の評議の際の、裁判官の意見の引き出し方が勉強になり、自分の職場でも役に立ちそうだと思った。



#### (論告・弁論)

- 法廷における論告や弁論の内容が手元に書面で配付された。分かりやすく、振り返るのにちょうど良かった。

#### (評議)

- 意見を言いやすい雰囲気だった。
- 一人一人違う意見だったけれど、裁判官とともに、話し合っまとめることができた。
- 論点ごとに皆の意見をまとめてから、段階的に次の論点に進むので安心した。

#### (日程)

- 短期間の裁判なら連続した日程がよいが、長期なら週に一度休みを入れるほうがよい。
- 理解がある職場でないと、長期間参加することは難しいと思った。

- 皆の考えを聞いて議論をすることができて、学べたことがたくさんあった。
- 補充裁判員だったが、責任感を持って取り組むことができた。



- 担当した裁判と同様の事件を見聞きした際に、いろいろな見方で考えるようになった。
- 裁判員裁判に参加したことで、日常的にアンテナを張れるようになった。

ご参加いただいた皆様、ありがとうございました!

